

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 5 特殊車両オンライン通行許可システムクラウド移行検討業務		
業 務 概 要	本業務は、特殊車両通行許可システムにおける各種サブシステムについて、オンプレミス環境からクラウド環境へのシステム運用環境の変更のための検討を行い、基本設計書の作成及び詳細設計書の作成を行うものである。		
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 岩崎 福久 埼玉県さいたま市中央区新都心 2 番地 1		
契 約 年 月 日	令和6年8月26日		
契 約 業 者 名	株式会社建設技術研究所 東京本社		
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町三丁目 2 1 番 1 号		
契 約 金 額	39,985,000 円（税込み）		
予 定 価 格	39,985,000 円（税込み）		
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術力や知識、経験を必要とすることから、配置予定者の経験及び能力に加え、特殊車両システムのクラウド環境への移行に関する検討手法について技術提案を求めるため、簡易公募型プロポーザル方式（拡大型）により公募を行った。 技術提案書を審査した結果、株式会社 建設技術研究所 は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の経験・能力を備えており、また、「実施方針・実施フロー・工程計画・その他」及び「特定テーマ」に係る技術力を備えており当該業務の実施にあたり適切と認められたため、契約を行うものである。		
業 務 場 所	関東地方整備局管内		
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務		
履 行 期 間 （ 自 ）	令和6年8月27日		
履 行 期 間 （ 至 ）	令和7年2月28日		
備 考	会計法 2 9 条の 3 第 4 項 予決令第 1 0 2 条の 4 第 3 号		
備考	公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。		